はじめてのお願い

うさみ優

MDコミックス

成年コミック

おきらくんの絵日記

「はじめてのお願い」より
おきらくん

○月×日

今日、おとなりの
おねーちゃんとエッチをしました。
おねーちゃんはぼくのおちんちんを見るととてもうれしそうでした。
あと なめるのもすきで
「なめてもいい？」と聞くので
ぼくが「うん」というと
うれしそうに ずっとなめてました。
あとぼくもおねーちゃんのをなめました。

目次

はじめてのお願い
二人がつきあってる理由
運命の出会い
夢の精のいる場所
茜さんはお義姉さん
やさしさだけじゃツマんない!?
誠くんの夏!!
スイートホーム
かなこ先生のそーなん♡
痛快活劇ちあこちゃん!!
正しいキスの仕方

あきらくん
ほらほら
いちごの
パンティー♡
うっ
うん……
そーだね
あきらくん
こーゆーのほーが
好きと思って
買ってきちゃった
…似合って
ない
かな?
ナナン
そんなこと
ないけど…
ほんと♡

はじめてのお願い

あきらくんのも
こんなに
はち切れそう
もっと
くいこませて…
おまめのとこを
強く……

あきらくんは
気持ちいい？
おしりも舐めて
あげよっか♡
あきらくんが
おとなしいから
おねーちゃん
どんどん大胆に
なっちゃう
ほんとは
こんなんじゃない
のに――
あきらくんとの
かんけーは
3カ月前から
だった

いじめられっこ
の
お隣りさん
ずずっ
本当は
なぐさめる
つもりだった
けど
…おねーちゃんの
とこに来る？
また
いじめられた
の――？
しょーがないなー
しくしく
いいことして
あげる
つまんじゃう
たの♡
きゃう♡
おねーちゃん
でるよっ!!
ゼクッ

もーちょっと
積極的だと
いいんだけど
ぴくっぴくっ
はぁはぁ
年下好きの
宿命かもね♡

あの……
おねーちゃん
お願いが
あるんだけど

なに？
めずらしーね
あきらくんが
お願いなんて

あしたは
その…
ぼくんちに
きてほしーんだ

……
いいけど……
うん
うん

それは
あきらくんからの
はじめてのお願い
でした
おねーちゃん
うれしーなー
あきらくんからの
おさそいなんて♡
はぁ…

ピンポーン
ピンポーン
ドキドキ
なかちゃんと
きんちゃーんちゃう
ガチャ
あきらくん♡
あ…
お友達？
友達じゃ
ないですよ
こんなやつ
はは
？
ただの
いじめっこと
いじめられっこの
かんけーです♡

あきらのやつが
じまんげに
言うのさ
年上の
彼女がいるって
なんでも
ゆーことをきく
おねーさんがね
あきらくん
二人の
秘密だった
のに〜〜〜

ぼそ
あらたまって
お願いってゆーから
おかしーと思った
ぼそ
やくそく
やぶったねー
せけんでは
年下とつきあうのは
けっこーはずかしい
ことなのよー
だから 本当か
見にきたんだ
いつも
いじめられて
くやしくて
おねーちゃんが
唯一の自慢
だったから
えっ…
じまん?
ポッ

…でもしょーかいされるんなら
ちゃんとかわいーかっこして……
もじ
もじ
ちがうんだ!!
ライブ
おねーちゃん!!
見せるっていったのはこれ……
ぬおん
おねーちゃんがおしゃぶりしてるとこなんだ
ええっ
…やってくれるよね
おねーちゃんなら……
ぐぜ
そんなこと言ったって——

やっぱ
うそかよ
まだ
いじめ足りねー
みたいだな
ばかじゃねーの
ちんぽ丸出しで
学校中の
笑いものに
してやるよ
あきらくん
ああっ
そんな目で
見ないで
そんな目で
見られたら
私 私——

……わかったわ
あきらくんがいじめられるくらいなら
すこしくらい……
おねーちゃん
ああっおねーさんが
こんなおねーさんが本当にあきらのちんぽを!!
かぽっ
ああっはじめてのお願いがこんな……
ずぴっ
本当に……
おしゃぶりを……
ぐぴっ

もういいかな
あきらくん
はずかしいよ
ぷはっ
まだだよ
えっ……
もっと
見せつけるんだ
ぷるん
はあ
ほら
なめて!!
はあ
あっ
あきらくん
あっ
あきら……
はっ
いつも
うれしそうに
やってくれる
じゃないか
んっ

ぼー
ああっ
あきらくんが
友達の顔色
見ながら
大胆に
なっていく——
パンティーは
ダメ…!!
ああっ
あきらくん
そこは簡単に
見せちゃダメ
なのぉ——!!

……
あきら
もう
わかったよ
プ
おれ……
いや ぼくが
ぼくが
まちがってたよ
えっ……
……
……もう
バカにしない？
しません!!
せったい
しません!!
だからぼくも
仲間に入れて
ください!!
ええ もちろん
ともだちとして♡
……ともだち……
……なかま……

ああああ——
あきらくん
いけないわ
こんなこと
おねーちゃん
ぼく ともだちが
できたよ♡
ぼく…♡
ぐいぐい
ぐいぐい
…うれしく
ないの？
ぼくに
友達ができて…
それは……
ぴちょ
ぴちょ
ぴちょ
でも
やっぱり
こんなこと……

あきらくん
これは遊びじゃ
ないのよ
あきらくんの
おちんちん
ってことなのよ
いーじゃないか
ケチ!!
ともだちと
いっしょのほうが
楽しいよ ぼく
はぁっ
はっ…
ちゅぱっ
それに

ああああ
こんなに
いっぱい
いじられて
おねーちゃんだって
スケベだから
うれしーだろ
ぺちょ

そんな……
スケベだなんて……
そんないいかた……
はぁん
はっ
あきらくんのために
我慢してやってる
のに――
くりっ
くりっ
あっ…
あっ…
ぱんっ
くちゅ
くちゅ

どうして
こんなこと
に……
ぜン
ぜン
ここに
ハメるんだ
はいっ
先生
くちゅ
くちゅ

ずぷっ
ずぷっ
んんっ
んっ!!
自分のおもちゃを
友達に自慢するように
得意気に——
ああっ
まるでおもちゃの
ように……
きもちいい
だろ?
はい
先生!!
くちゅ
くちゅ
こんなに
されたら
私…私……
あっ
あっ
ぜんぷっ
ぜんぷっ

はぁっ
あっ
あっ
はっ……
ぴくぴく
あはぁ
ぴくぴく
あ……

▼はじめてのお願い／おわり

トイレだよ。

有希くん
聴覚室
二人っきりね……
どーしてあなたを一番最後にしたかわかる？
先生 進路相談じゃ……

二人がつきあってる理由
こーゆーことよ♡
生徒のつまみぐいは
私のくせみたいな
ものだった

もぞもぞ
せっ
先生……
たってる♡

有希くんがとまどうわけはわかってた
LOVE LOVE
ムラムラ
有希くん進路相談終わったかしら
ルンルン

…どう？
最近彼女できたんでしょ？
レロン
先生のおしゃぶりと
どっちが気持ちいい？
ジュプッ
ジュプッ
ジュプッ
ちらっ
それは……
ほしいの？
先生のが……
ぬあっ

ぼくは……
その……
いいわ
じっとしてなさい
すっ
んっ……
ずずっ
ずっ
あれっ
電気ついてない
おれっちゃったかな？
ゆーきくーーん
んっ
んんっ
んっ

すみませーん
ガラッ
あら
おむかえ？
ナンナン

伸びーのね

あせりっ
あ…ごめんなさい
いいわ
大事な用件は終わったから
ピピピッ

二人の仲がいいほど
もえるのがつまみぐいだった
したくなったら家にきなさい
……

いらっしゃい♡

ヨむっ
んむっ
んむっ

んっ
いいこと？
おあずけよ!?
まだ
おあずけよ
!!
はっ
はっ
んっ
んんっ

ぎりん ぎりん
おっ おしりが……
ぎりんぎりん……
ふふっ じれてる じれてる
ぽよ〜ん
そう…いいわよ もっと舌を からませて……
そこ…… 軽くかんで……
ぺちゃ ぺちゃ
あっ いい…… そこ……!!

ふふっ 有希くん
あなたは今 教育を
されているのよ
彼女とわかれて
私のしもべとなって
いくためのね
ほら
おっしゃい
先生と彼女の
どっちがいいの
そう——
こーやって
あまい汁を
吸わせながら
ね——
ぼっ
ぼくは……
おっ
おしり……
おしりが……
ピンク色で
ぷりぷりして
キュッと
しまった——
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
すっ
ぬるっ

有希くん!!
なにを…!?
いっ 一度
おしりでして
みたかったんだ
先生なら
大人だから
できると思って
ついてきたんだ
だっ
だめよ
すごい……
指にからまって
くる……
先生も
したこと
ないもの
だめったら
だめ!!
先生の
言うこと
きけないの!?
おぁ…

大人のくせに
つかえないなあ
先生
はあああああ
おしりの
一回や二回
がまんしてよ♡
人のち○ぽ
おいしそーに
しゃぶっといて
これくらいの
お礼はしてよ
ああっ……

ああっ
はいってるう～～～
ずずっ
ずず…
おおっ
気持ちいいっ!!
はっ
はっ
ああっ
さけちゃう
～～～～!!
ぬっ
ぬっ
あああ
へへっ

痛そうだね先生
おべんきょー中
ほんとは彼女としたいんだけど
びくびく
かわいそうだからね♡
おきらく
ぎぎぎ
私だったらどーでもいいってこと……!?
そんな……
!!
ぜュッ!!
ああっ
大人の先生がびっくりして失禁してる♡

こーゆーのなら
これからも
させてあげても
いいよ
させて……？
あげても……？
そんな
言い方
私の
プライドが
……
そうよ
有希くん
しもべになるのは
あなたなのよ――
――!?
はあっ
あっ
はっ……
こんなになって
プライドも
ないでしょ
ねっ
先生

▼二人がつきあってる理由／おわり

小学校の時
熱烈に好きになった
男のコがいた
結局お話も
できないまま
ほかの女のコに
とられちゃったけど

だけど
あの時から
私の理想は
止まったまま

あっ
静香さんだ

運命の出会い
今日も本読んでるの？
一郎君
同い年の男のコにはきょーみがない

せっかく
公園に来て
ぽー
ポニ
ポニ
遊べば
いーのに

ちびっこと
遊んでも
しょーが
ないか
しゃらん

うん
私はいいの
ポニ
ポニ
そう?

だって
すっ
私がいつも
ここに来てる
理由は――

…そんなこと
ないけど
コロコロ
え――?

あっ
あのね……
一郎君って
昔好きだったコに
そっくりなの
えっ？

運命の
出会いなの
だから
だから

あはは
それでね——
ぽっ!!

今日こそ
告白しよーと
思ったのに——

ちょっと
待ってて
あぁっ

一郎——
きゅっ
あっ
むつみ
ムリん
あ……

…クラスメイトかなあ
いいなぁ 一郎君と毎日会えて……
よびすてなんかしちゃって
はっ
もしかしてライバル!?
ねらってるの?
無邪気な顔してしたたかにねらってるの!?
いやよいやいや
そんなのもういや——!!

静香さん
ひどいじゃないか
おっかけてくるなんて

私 一郎君のこと好きで つい 焦っちゃって
その…
運命の出会いで…
だから
あの…

…ごめんなさい
つい…
はじきとばしちゃった…

怒らないで 嫌わないで——!!
すり
すり
すり

……
すりすり…
してあげるから
あ……
いっいやらしいことしてあげるから
そっ
ごん…
ちゅっ
ちゅっ
同級生にはできないこと
してあげるから
えっ…？
するって…
ああっ…

フッ
フェラチオよ
気持ちいい
でしょ
や〜〜〜〜〜
私何やってんだろ
こんなせいたんなこと
告白するだけ
だったのに
自分の気持ち
伝えたいだけ
だったのに……
だけどだけど
もうあの頃
みたいな思いは
いや

一郎君を
とられるのは
いや——

いいよね
これで一郎君が
私のものに
なるんなら
だって一郎君は
滅多に会えない
理想の――
ニヤニヤ
ニヤニヤ
ちらっ

一郎君が……
もう ひとり!?
ニヤッ
せっくすだ
郎がせっくす

!!

二郎……

一郎君って
双子だったの
〜〜〜〜!?
あっちいけよ
いとこなんだから
どすっ
どすっ

滅多に会えない
理想のコが
二人……
もじ
もじ
……
…3P
しよっか
……
ぼそっ
3P!?
ざわっ

やっ私
何言ってんだろ
あ…
いくら見た目が
同じだからって

少しくらい
いじられたって
だけどだけど
一郎君にもしもの
ことがあったらって
考えると……
そうよ また
あの頃みたいな
思いをする
くらいなら
ごめんね二郎君
あなたはしょせん
スペアなの
スペアくん
うっとり
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ
はあああ…
ペちょ
ペちょ
ペちょ
ペちょ

だから
だから
下のお口は
一郎君のものなの
基本は純愛なの。
だけど二郎君のも
一生懸命しゃぶる
から
同じように
気持ちよく
するから——

気持ちいい？
二人とも
気持ちいい!?
すごい
気持ちいいよ
あっ
ぬっ
しゃ
ほあ

ふぐっ
したくなったら
いつでも言ってね
むぐっ
私と
つき合ったら
いつだって
ふん
ふん
どこでだって
してあげるんだ
からぁ〜〜〜
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ

ああ〜〜〜〜

あの〜〜
えっ

僕らも
きょーだいなんですけど

おっ
同じ顔が
更に三人

うおっ
三郎です
四郎です
五郎です
えっ
えっ
えっ
ああ〜〜〜〜〜ん
基本は純愛なのにぃ
〜〜〜〜〜〜〜〜
6Pになっちゃったぁ
実は
もう一人
いるんだ
ええ〜〜〜!?

こーなったらもう
そのコも連れて
らっしゃ――い
みんなみんな
かわいがって
あげる～～～

…私
女だけど……

6女のむっみです

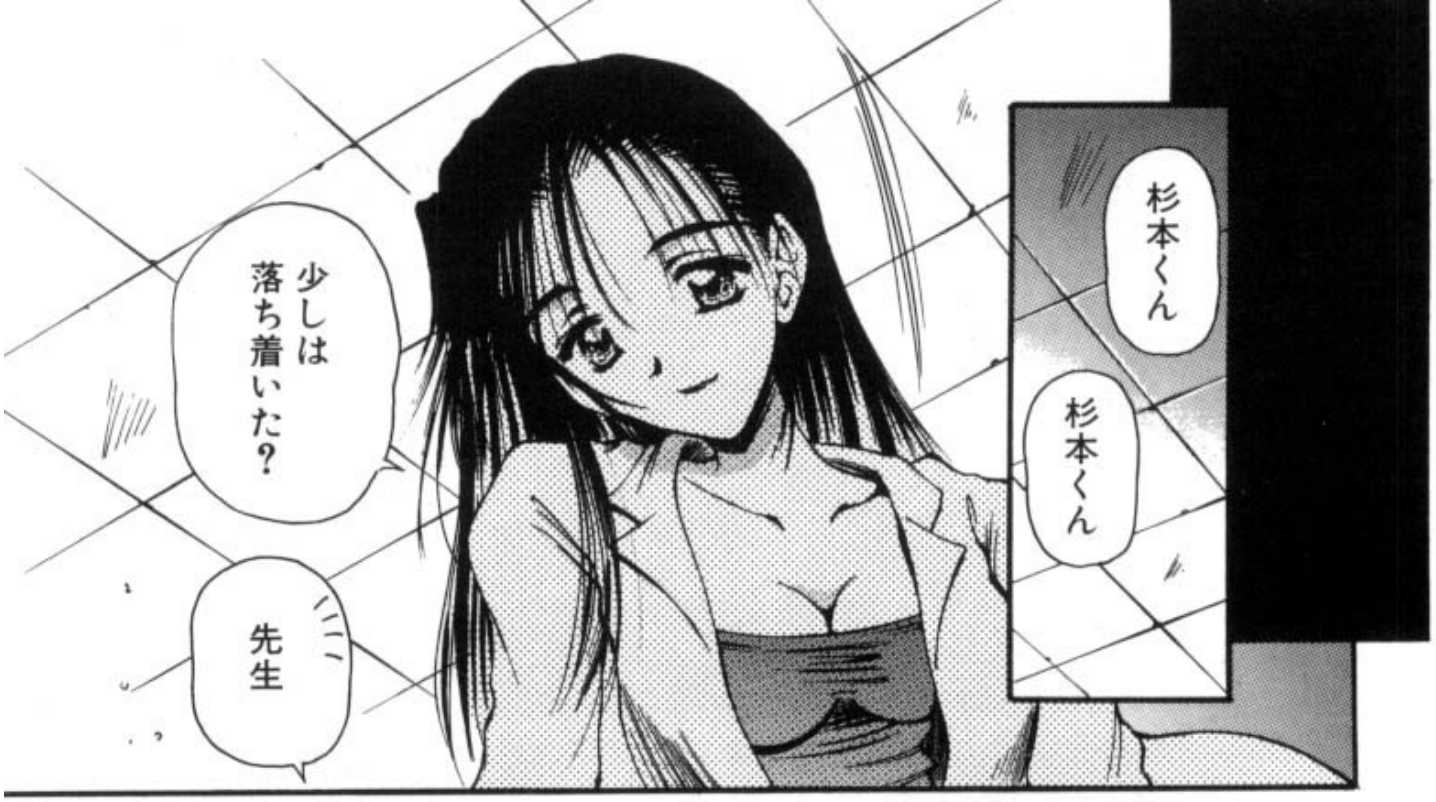
ああっ
さっきの
コだ
ライバルじゃ
なかったのね
――♡
あ～～ん
おかった～～
よかったじゃ
ないでしょ……
そんなかっこで…
おかったよ
ざめざめ

▼運命の出会い／おわり

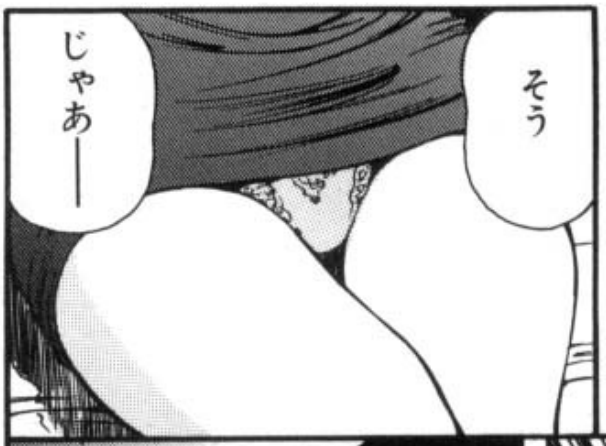
ぼー
ただの貧血ね しばらく寝てなさい
保健室
はい
夢の精のいる場所
くすっ
男のコなんだからしっかりしなきゃ
…はい

なに？
いや
別に
…はー
きんちょー
するなー
なに ボッキ
してんだ
貧血の女に

妙にこーふんして
しまうのは
保健室の独特な
においの中に
あ……
また
目まいが……
ムラ〜
先生の 大人の
においを感じて
しまったからだった


杉本くん
杉本くん
少しは
落ち着いた？
先生

はい
うわっ
先生が
こんなに
ちかくに……


そう
じゃあ——

こっちも 少し
落ち着かせ
よーか
ドクドクに
はってるわよ
あっ

エッチなこと
考えてたのね
せっ
先生!?

いーのよ
えんりょしないで
くちゅくちゅ
ああっ
そんなに
タマまで……
ねね

すっ

どう？
とろけそう
でしょ
しゅっしゅっ
めろっ
めろっ

すーいいっ
ふふふふ
ああっ
先生!!
はっ
はっ
おおっ
そんなことまで!!

せん……!!
夢だった

そーだよな
こんな展開
はぁ
だけど
なんだ？
みょーに
気分が
スッキリ
してて……
呼んだ？
杉本くん
おぃ
いっいぇ
別に……
ほか ほか
えっ!?
こっ
これは
このスッキリ感は
夢精のスッキリ
だったのか——!!
おねしょスッキリなんだこれ——
……

あはっ
杉本くん
あなた
先生で
しごいたのね
ちっ
違うんだ
だって 先生の
名前叫んでた
じゃない
違うんだ
夢の中で
先生が……
それにおれ
ねるときたまに
パンツぬぐ
クセがあって
その……
……
言い訳したって
情けないことに
変わりないよな
センズリだろーが
オナニーだろーが
……
答えに
つまった
夢の続きで
あってほしいと
思った
……

夢の中で
先生が
どーしたの
……
本当のこと
おっしゃい
いじめないでよ
言えないよ
おれ
これ以上 ハジを
かかせないでよ
とか言いながら
また思い出して
立ってるのね
くすくす
ああっ
とるべき
行動の
答えが出た

あ――ん
しんでやるう
死ななくていいのよ
ニコニコ
キッ
離してください
若いんだから仕方ないわよ
なんてもいいの
ほんとよ
そんなありきたりのなぐさめなんか……
しかもカッコよかったわよ
やっぱりばかにしてるう――
せんせい……

ふむっ
どう？
先生のおクチは
夢精より気持ちいいでしょ？
あっ
あっ
おれの精液を……
タレたやつまで全部……
はあぁ…

まだとまどってるのね 射精しといて
だって……
カッコよさってのは人それぞれ
夢精にそれを感じる女教師がいても変じゃないわ
すりっ
はぁ
ふふっ
はぁ
しかもそれが自分の夢だとしたら
…したら?
ちらっ
夢の中で一体どんな凌辱を受けてるのか
考えただけでこーふんしちゃうのぉ――
あっ
あぁ
はっ
この先生は……
こっ
もみっ
もみっ
あぁ
あぁん

さっ 夢の続きを……
ほんとだ もう こんなにとろけてる
とろー
本当の先生はおれより もっと恥ずかしいヒトだった
あぁ… あっ!!
ちゅくっ ちゅくっ

後ろもいい？
夢でもやったんだ
指一本だけなら……
はあ
はあ
ぬぷっ
ぬぷっ
くちっ
ああ…ん
ぬぷっ
ぬぷっ
くねっ
くねっ
ああっ
杉本くんてば
後ろも前も
いっぺんに——♡
よくばりぃ
はあ
はあ
あはっ
すごい
はいるはいる
くちゅ
くちゅ

あの…
さらに
夢の中の
先生は
おれの小便を
おいしそうに
飲みほすん
だけど……
はあ
はあ
どきどき
わくわく

小休止
それはイヤ
うへぇ
やっぱりぃ
きっぱり
それより
先生の
アソコに——
ねっ♡

きゃっ♡
ああっ
先生!!
むらっ
すごいわ
杉本くん
さらに元気になって——
何回か生徒をつまんだことあるけど
ああっ……♡
これは掘り出しものかも——
あっ
ああん

先生
入ってる
おれのチ○ポが
先生のお○んこに
入ってる――
本物の先生の
お○んこは 本当に
とろけそうで――
杉本くん
イクわ!!
先生
イクわ!!

おっ
おれも——
ああ——!!
プシュッ
ぷしゅ
ぼんやり
あ……
ふらふら
また
貧血が……
杉本くん!!

▼夢の精のいる場所／おわり

はっ
はっ
はっ
くっ
くっ
くっ
はっ
はっ
はっ
はっ

茜さんはお義姉さん

どーせ
俺は
俺は……
と
泣きを
入れっつ……
おおおお
くす
くす
くす
スキなんて
ないわよ♡
うぬう……
そんなんじゃ
右京様
みたいに
立派な剣術師に
なれないぞ

どーせ俺は
兄貴と違って
才能ねーよ
うるせー
別に
いーんだぜ
兄貴の婚約者
だからって弟の
めんどーまで
みなくても
むっ
…右京様が
恥かくでしょ
剣もつがえない
弟なんて
彼女この
ためじゃないわよ
うるせえ!!
義姉面して
いばんじゃねえ
うっとーしいん
だよ!!

……
私から
一本でも
とったら
何でも
ゆーこと聞いて
あげるわよ
なに
ばしりにするぞ?
一日中
こき使うぞ?
いままでの
おかえしとばかりに
ぬちっとな
いーのか?
憎まれた
ものね……

いいわ
一本
とれたらね
……
まっ
せーぜー
練習しときなさい
がさがさっ
稽古中だけって
約束は
してないもんな

すきをねらって…
右京様
そろり
そろり
右京様が
戦に出向かれて
はや一年
稜丸君には
相変わらず憎まれて
ばかりです
でもたとえ
憎まれても剣の
大切さを教える
こと
それが留守を
預かる私の役目
だと思ってます
うっ…
なんかしおらしい
じゃねーか
花なんか
だいて…
だけど――
えっ……

えっ
えっ
だけど私は
やっぱり
さびしいですわ

ああっ
右京様
あっ
茜さんが
兄貴のこと思って
こんなこと……
いつもえらそーな
茜さんが――
しかも
こんな激しく
腰を振って……
別に
婚約してるから
Hしてても
おかしくないけど

だけど
目の前でこんなの
見せられたら
俺……
おれ…
ああっ
右京様——
プレス
穂丸君!!
一本とったよ
…ゆーこと
聞いてくれるん
だよね
なんでも…

あ……
俺がしてやるよ
兄貴の代わりに
すっ
リフ
いけないわ
こんなやとそく…
キリッ
あ……
腰使ってみなよさっきみたいに
ああっ
ほら……
さびしかったんだろ？
もぞもぞ

すりすり
ぴそぴそ…
ぬそぬそ…
茜さんは
抵抗しなかった
はぁ
はぁ
それどころか
あっ
はっ…
ひっ…
ぐぐぐ

ああん
感じる♡
むしろ
よろこんでる
ように見えた
稜丸君……
茜 お口も
お口も
さびしいのぉ
んあっ

あっ茜さんが
自分から
チ○ポを求めて……
あっ
これが茜さんの
本当の姿？
ああっ
兄貴の前では
女らしくて
甘えんぼで
ちゅく
ちゅく
ふむっ
ふむっ
こんなに
いやらしい女
なのか――
ほら
早く入れて♡
はあ
はあ
ずずっ
ずっ
くぽっ
くぽっ

あっ
あっ
パン
パン
パン
あっ
ほっ
あっ
いいっ
いいっ!!
いくよ
いくよ
あぁっ
茜も
茜も
いかせて——
ほっ
ほっ

茜さんは
しばらく余韻に
ひたっていた
きゃん♡
ひくっ
ひくっ
茜さん
はぁ
はぁ
はぁ
また
さびしかったら
俺……
いつでも…
ダメよ

…さっきは
気持ちが高ぶって
たから
思わず受け入れて
しまっただけ
過ちは
二度と犯す
つもりはないわ
だから
あっ
こんなのどこに…
……
いっいつもの
茜さんに
戻ってる
さっきまで
泣きながらオナニー
してた茜さんが……
うっ……
右京様に
チクったり
したら
斬るからね
ギン
うるさい!!
本当にきるわよ!!
きるんだからな
ああ——ん
これだね——
このギャップがいーんだよね——
すり すり
彼丸もうめろめろ——ん

キンコーン
カーン

たっくん
かえろ

あっ
すずちゃんだ
すず

なんで
たつやなんかに
なつくかなー
すずちゃーん
おれといっしょに
かえろーよー
うるせーなー
わっ
おれなんかで
でも確かに
そーだった
早いな
すず

やさしさだけじゃツマんない!?

すずは まじめで
おとなしいけど
男どもには
人気も高く

対して おれは
何ひとつパッとする
ものはなくて——

……
今日からだよね
すず

一週間前

おじさん達が
旅行って
じゃあ家には
すず一人だけ
なのか？

心細かったら
そのおれが泊まりに
行ってやろう
か？

その返事は
こうなることを
意味していた

うっ
…うん

おれで
いいのか？
…うん
たっくん
優しいから
スキ
いーのかな
幼なじみと……
親のる守中に…
コレ
もっとも
幼なじみじゃ
なきゃ
こんなことも
ないよな
すると

優しさひとつで
すずの心を
動かせたのは
結局 ずっと
そばにいた
おかげだと思う
ふぁっ…
むっ 無理
すんなよ
すず……
たっくんが
よろこんで
くれるなら——
学校の男どもに
聞かせて
やりたいぜ
ヒヒヒ
キス!!
あ……
なっ
なめれる?
それ……

……
とろ〜ん
いやならいいけど……
大丈夫
ペロ
ああっ
いつも優しくしてくれるもん
これくらい……
むっ
むりすんなよ……
はぁはぁ
——優しさ——おれの唯一のアピールポイントだった
だけどすず……
ねちょっ
ねちょっ

おれは本当は
すずが思ってる
よーな男じゃ
ないんだ
すっ
すず……

たっくん
なに
これ……
いっ
いいだろ
ちょっとだけ
だから
こーゆーの
してみた
かったんだ
優しい男
なんかじゃ
ないんだ

ああ——!!
ほんとは すずに
こんなことして
みたいんだ——!!
あっ
でも
たっくんが
したい
なら……
はがっ
……
おれは
おれは——
たっくん
どーした
の?
いや……
なんでもない
——って
言えないよな
そんなこと

……
うれしーな
すず
今日からは
幼なじみじゃ
なくて
恋人
なんだよね
すず
名前の
呼び方も
変わるの
かしら
ん——
たっちゃん
たって
たっお!?
でも よびすてには
ちょっと てれるかも
すず……
ぴくっ
やっぱり
やめよう
キス

純粋なすずに
そんなことしちゃ
いけない
たっくん♡
あんっ
たっくん
あっ
何より
すずに けーべつ
されたくない
たっ……
たっくん
そんなに……
こすった…ら

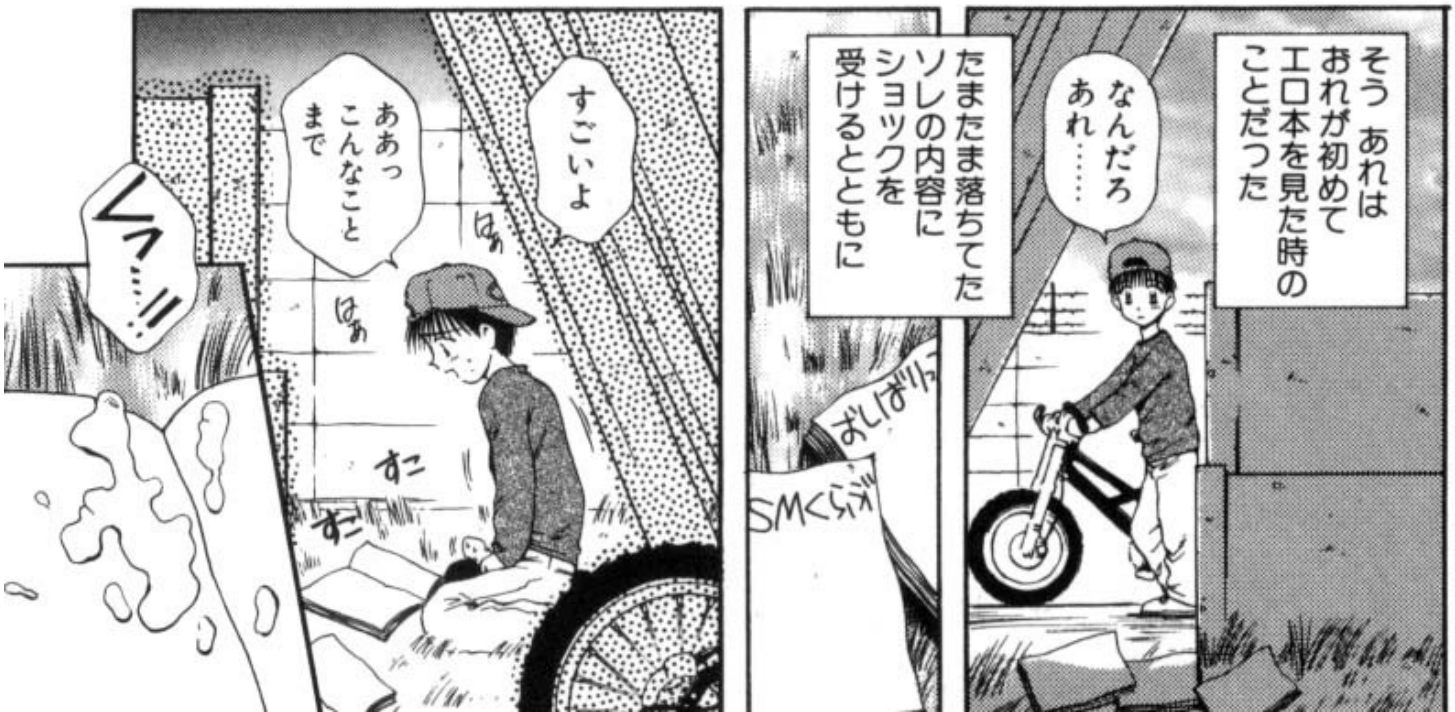
ひゃっ!!
ゆあああ
あ……
しゅわわわ
ああっ
でちゃった……

ぽっ
放尿……
これが……
放尿……
あ…我れの…
ピッ
ピッ
まとまりかけた
気持ちが
ふつとんだ

おっ
おもらしちゃん
には……
ほあ
おっ……
おしおきを
しないと……
どきっ
ほあ
どきっ
えっ……
しゅん…

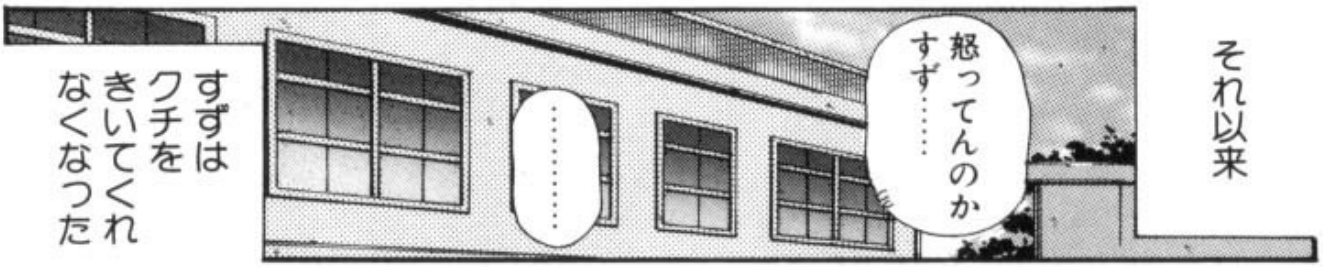
ピチャ
たっくん……
えっ？
えっ？
あーん
こんな
おしおき
やだ～～～!!
ムズムズ
ああ
すごい
ホンモノだ
きゅっ
きゅっ
よろこんでる

だっ
大丈夫
最初は
軽くするから
ああっ!!
ゼクゼクゼクゼク
はぁぁ
すごい
すごい
エロ本と
同じだ……


そう あれは
おれが初めて
エロ本を見た時の
ことだった
なんだろ
あれ……
たまたま落ちてた
ソレの内容に
ショックを
受けるとともに
おしばり
SMくらぶ
すごいよ
ああっ
こんなこと
まで
はぁ
はぁ
すこ
すこ
レフ…!!

SMでしか本当にこーふんできなくなってしまった
純粋なすずだからよけいに感じる
アソコもお尻もヒクヒクしてるのがわかるよ
ヌブッ
ヌブッ
ほあっ
ほあっ
わっ悪いけど
このままハメるよ!!
ああっ!!

おれは
優しいお兄ちゃん
では
なくなってた
はぁぁぁ……


それ以来
すずは
クチを
きいてくれ
なくなった
怒ってんのか
すず……
……

…ごめんよ すず
おれ…つい……
たっくんは
すずに失礼な
ことした
たっくんは
すずの気持ち
わかってない

すず……
おれは……
おれは 取り返しの
つかないことを
してしまったのか?

結局 すずも
初めてのHが
当たり前のHに
なったみたいで

▼やさしさだけじゃツマんない!?／おわり

夏
水泳部の
校内合宿
ミーン
わいわい
ミーン
ミーン
ミーン
おちこぼれの
誠にとっては
厳しい
合宿だった
わはは
あしつった
あし
ひー
誠君は
今日も
居残り
二時間ね
どっ
それ以外は
解散
ガンばれよ
うんうん
しず…

誠くんの夏!!

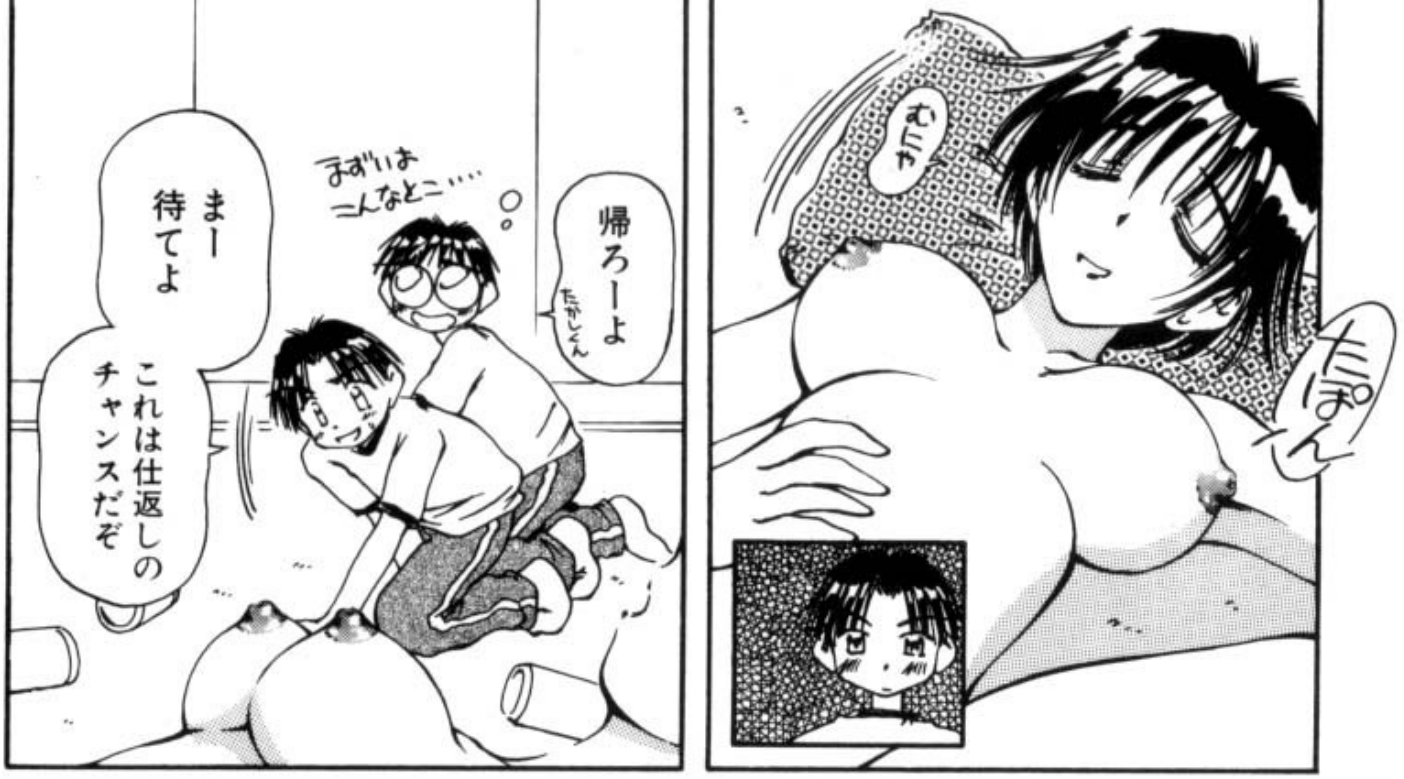
臨時コーチの丸川先生はもともと厳しいけど
誠には特に厳しい
おーらおら
先生のノート…
んっ。
これって生徒の評価とか書いてるんだよな
気になるぜ…
ぺらぺら
プー
評価
いじめるときもちいい。
それが誠の評価だった
あはは…そっか
いじめると気持ちいいんだ
たんなるいじめだったんだ…
どまーん
まあそんな気はしたけど……
むかつかねーのか!?
ばっ
しょーがないよ
そーゆーキャラだからぼく…

確かに誠の
いじめられっこは
今に始まった
ことじゃない
気持ちは優しいのに
それが消極性に
つながって
みんなにつけ込まれる
キーン
先生ん部屋(とこ)
行くぞ
いーやなのに……

俺が文句
言ってやる
ええっ
怖いよ
それに
たかしくんだって
いじめられるよ

先生――!!
だけどこんな
理不尽ないじめは
ほっとくわけには
――――
そう
いじめるわよ♡
人のノートみたいな
文句もないでしょ
あなたも今日から
いじめの対象よ♡

ムカ
ガール
ガール
日本酒
ポテト
全然怖くねえ
キンチョーしてソンしたよ
ごろり
あはっ
酔っ払って爆睡してるよ
うん……
しかもおねむ!!まるだしで♡
ムニャムニャ
しゃ
日本酒


むぎゅ
たぽん
帰ろーよ
たかしくん
まずいよ
こんなとこ…
まー
待てよ
これは仕返しの
チャンスだぞ

理不尽な
いじめには
理不尽な
仕返しだ
くにゅ
くにゅ
ほら
誠の分
ぎゅん…
むに

いじめ相手に
おっぱいを
いじられる
しかもしらない
あいだに
すり
すり
すり
これ以上の
仕返しは
ないぜ

かいでやる
すっぱいにおいも
かいでやる
たかし君!!
くんくん
へーきだよ
こんなに酒
飲んでんだ
でも〜〜〜
んお〜。
ほら〜〜〜
おきた〜
ドキ
ドキ
ドキ
…捨てないで
私を
捨てないで
へ?

うわっ
ちゅっ
自分の男と思ってしゃぶってる♡
しゃぶってる
あはっ
アホだ
すてないでー
んぐ
んぐ
うっっっ
うん……
いじめはきっと男にふられた八つ当たりだったんだ
じゅく
じゅく

もごっ
もごっ
よっきゅー
ふまん
なんだぜきっと
おいしそーにしゃぶってるw
ぎんぎん
うっ
うん…

こーなったら
水着全部
ちょ
ちょ
ちょ
取っちゃおーか
そんな……
あのなー
これは誠の
仕返しだぞ
もっと
積極的にやれよ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
だって〜〜〜

そんなだから
いじめられんだろ
もっと
はっきりしろよ
もび
おしっこぉ
もび
もび
自分の意志とかねーのかよ
だって
だって
うれぁぁん
おしっこぉ♡
ひょこっ
おしっこ……
見れるぞ
お○んこ
ふら
ふら
ふら
レイレ
しかも
ほーにょーの
舞いだぞ
ほーにょーへ
むほっ
まり……
……
誘わねー
からな
さっ
見たきゃ
自分で
来るんだな
あ……
くるっ

僕の意志と
勇気を
ぎゅー
いや違う
試してるんだ

たかし君に!?
見捨て
られた?
ぱたぱた
ぱたぱた

弱虫の
僕のために
うおん
そーだね
たかし君
そーなんだね

やればできる
じゃねーか
ぽ
ぴくっ…
どーだ 自分の
意志で見る
お○んこは
ひくっ
ひくっ
うん
ひくひく
してる
はぁ
はぁ
ああ…
自分の意志で
みる…
お○んこ…
ドキ
ドキ
ドキ

そして
出るんだね
ここから
ピューって
出るんだね
トクン
トクン
トクン
トクン
ん？
はぁはぁ
はぁはぁ

しいいいいん
ごめんな
おれのせいで…
いーんだ
自分で
決めたこと
だから
キッ
ぷるぷる
ぷるぷる

誠…
初めて
決めたこと
だから

にたにた
しんじゃないわよ!!
誠

だけど
せっかくの
初めて
さーて
今度はどーやって
いじめてやろう
かしら
くす
くす

ちゅーと
はんぱで
終わりたく
ない——
やっ
ばっ
あぁっ
だめっ今
いじったら……
ちゅっ

たかし君
僕はこれでいくよ
すっ
自ら見ようと決めた
先生の恥ずかしいほーにょーとともに――
誠――
やぁぁぁぁぁ
すこすこ
やぁぁぁぁぁ
ぐちゅぐちゅ
…自分の意志を貫いたんだな
どろっ
ひくっ
誠……
ぐったりっ
…よくもやったわね
ぐいっ
誠おやめなさい
やばいくな
おれをひとりにするな
おきろ…おきてくれ
ゆさ
ゆさ
かく

なんか
今ので私
その気に
なっちゃった
じゃない
？
ああっ
はっ
いいっ
すごい
激しい
やっぱり
よっきゅーふまん
だったんだな
乳首も
乳首も
なめてぇ

あぁん
ああっ
そうよ そう
みろろろろ
気持ちよくしたら
全部許してあげる
いじめも
しない？
ぬちゃっ
しないわ
とう
それどころか
かわいがって
あげる——
はっはっ
ひっ
聞いたか
誠
す
す
す
誠がその気に
させたんだぞ
ぶぼ
ぶぼ
ぶぼ

誠の意志と勇気が――――
ああ～～～～いっちゃう～～～～
ばレオ
ばレオ
ばレオ
びくびく
びくびく
あ…

だけど
ミーン
ミーン
ミーン

次の日
先生はすっかり
忘れてた……
はぁ
いっぱいのんでたからな
お酒……
ちゃぷ ちゃぷ

▼誠くんの夏!!／おわり

優一君
私 ちょっと
着替え中だから
用事があるなら
あとで…
気にしなくて
いいよ
だって
親子じゃない
そっ
そうよね……

最近 優一君の
様子が気になる
すっ
スイートホーム

正確には
要士さんがいなく
なってから――？
出張？
一ヵ月ほどね
えー
一ヵ月……
さびしいよう
籍入れてから
まだ二ヵ月
なのに～～～
ん――
優一と健二を
頼むよ
早く二人の
母親としても
慣れてほしい
からね
うん
頑張る
とてもいい子だもん

…やっぱり気のせいなのかな——
ぐしょ
ぐしょ
別に私の着替え見てもなんともないのかしら
え……
あ……

スイートホーム

優一君……
なんだ
入ってたんだ
あはっ
あはっ
もじゃ
もじゃ
もじゃ
あはっ
あはっ
もじゃ
もじゃ
もじゃ

ガララ
ピシャッ
隠れなくても
いいよ
どうせ
優一君……
あはっ？

やっぱり見たいの
私の体が……
蒼い性を
抑えきれないと
いうの――？

なんてね
ピラッ

ポカ
ポカ
そーよ
たまたま間違って
入ってきただけじゃない
すぐに出てったじゃない
うん
変なこと
考えないで
しっかりお母さん
やんなきゃ!!

ウィ
イイーン
……

おっ 押し入れから
エロ本が出てきたのは
まだいいわ……
年頃だし
でも……
でもなんで
なんで こんなに
偏ってるのよ
~~~~!!
若奥様
スペシャル
人妻倶楽部
若奥様
月刊熟女
ウィ
ウィーン
~~~~

こんなにいっぱい
ぜんぶ人妻系じゃな〜い
ああっ ビデオまである〜〜〜
…一体どーゆーつもりなの優一君……
○月△日撮影
撮影？
なんだろ……
ピッ
ピッ
ピッ

…盗み撮りされてるの!?
こんな恥ずかしいとこ
ああっ
うしろがさびしそうだよ
さびしいのぉ
ああっ
熱い……
いいっ……!!
前もいっしょにイジって……
ああっ 私のバカ
見られてんのよ
撮られてんのよ
そんな恥ずかしいことしないで……
そんな恥ずかしい顔しないで——

ママ!!
ずい
何見てんの?
なになに
なっなんでもないの
ピッ
…ちょっと気分が悪いから
先に休むわ……
ああっ せっかくの登場したのに…
翼健二ロボ

出張？
ちゃんとママに協力するんだぞ
もちろん協力するよ
はーい
あんなこと言ってたのに……
裏では別のこと考えてたとしたら

ヤラシイ
性の対象として見てたとしたら……
ヤイヤイヤイ
エッ
やっぱりこわい——

マッ
ママ……
寝てるの
…？
すっ
ぜワ!!!
だっ だめ!!
さわらないで!!
ばっ
なっ
何が
したいの……
我慢できないん
だったら
手でして
あげるから
ぬっ
ぬっ
ほら 気持ち
いいでしょ
むにゅっ

ああっ
ママ!!
ほら イッても
いいのよ
たまってるから
ヘンなこと
考えるの
悪いものは
全部出しちゃう
のぉ――――
僕はただ
PTAの
プリントを
見せに……
あああああっ

えっ……
ピクッ
ぷるっ
ぷるっ
えっ
だっ
だめだよぉ
はぁ
家族なのに
こんなこと……
はぁ
えっ でも
私の体を……
ひくっ
ひくっ
学級だより
家族だから
気にしないって
言ったじゃないか

…結局
結局 私の方が
意識して過敏に
なってたのね
自分の子供を
信用できないなんて
母親失格ね……
しごいたのもね

でも
じゃあ あの
ビデオは一体
ママ
カチャ

健二君……
すー
すー
はぁ
はぁ
すー
すー
見ちゃったんだ
今の
はぁ
はぁ
ずるいよ
おにーちゃんとだけ
こっそりと
あんなこと……
すー
すー
くにゅ
くにゅ

僕にもさせてよ
はあ
はあ
健二君……
じゃないとパパにバラしちゃうからね
するっ
健二君だったのビデオの犯人は
知らないよそんなの
あっ
あっ
ピチョ
ピチョ
ああっすごい
ギシ
ギシ
気持ちいい気持ちいいよ!!
ビリ
ビリ
ずぷっ

↑出張先のビジネスホテル

▼スイートホーム／おわり

201
北沢
気をつけないとダメですわ
北条先生
すみません かなこ先生
見舞いにきてもらったばかりか食事まで……
ゴホゴホ
一人暮らしのカゼは大変だけど
ゴホッ…
かなこ先生に看病してもらえるならまんざらでもないかな
……
先生着がえのシャツは？
そろそろかえないと
あ 押し入れの中に……
はクシュ
はクシュ

かなこ先生のそーなん♡

危ない先生——!!
たったったっ
唐突な事件に思われた
いわば人災であった
しかし それは突然のかなこの訪問にあせった北沢が
部屋にちらかるあらゆる物を無理矢理つめ込んだために起こった事件——
ずうう
ガラッ
オオオオ
なだれだわ——
きゃあぁ——!!
汚れたパンツのなだれだわ——

閉じ込められてしまった
……
パラッ
すみません 僕がだらしないから
男の人の一人暮らしですもの
しょーがないですわ
…よかったら
後で洗ってさしあげますわ
ドラマ
先生
とりあえず脱出しましょ
ぽぃ
ぽぃ
ぽぃ
ぽ——
ああ まるで天使だ
こんな目にあっても怒るどころかイヤな顔ひとつせずに——

こんな人がずっと世話してくれたらぼくはぼくは…
しょうがないヒトこんなにためちゃって♡
しもの世話
…いやここは反省するシーンだな……
上ぬな先生をこんな目にあわせて…
ぽっ
くっ……苦しい……
はあ
はあ
はあ
はあ
苦しいっ…!!
はあ
せっ先生?
くねっ
くねっ
プーン
ぷうん
にっにおいだ
ぷううん
はっ

上品な先生がパンツの臭気にやられてるんだ
おそるべしパンツ山そーなん事件!!
…でもどーしよう
このままじゃ先生は
先生が
先生が——!!
ああ——ん
くさぁ——い
ゼクン
ゼクン

しーん
…二次災害が……
せっ先生あんまり暴れると……
ぐぎぎぎぎ〜〜〜!!
ぜクッ
ガばっ
ああっ上品な先生がこんな姿に
平和な学校生活じゃ決して見ることのできない姿に……
おっおそるべしJPシリーズ山そなん事件……
ぽっくり
…こっこんなに……
こんなにむぼーびにくいこませて……

ああっ
これが
これが
かなこ先生
の……

モミッ

——って
できないよな
そんなこと
それより早く
脱出しなきゃ
今度はぼくが
助ける番だ
ポイ
ポイ

はあ
はあ
はあ

しかし
その作業は
困難を極める
ことになる
ぷるん

困難
ああっ
こんな所に
バイブが……!!
ここにも!!
こんなとこにも
こんなものが
〜〜〜〜!!

いろんなアイテムが僕をいざなうんですぅ～～～
ああっ
いつの間にかこんな姿に!!

…北沢先生なに泣いてるんですか?

一人暮らしの男の押し入れはロマンいっぱい夢いっぱい
いろんな物が隠されてるんです
僕は 僕は ただ穴を掘りたいだけなのに

ちゅるっ
ああっ
おいしいよ
おいしいよ
かなこ先生の
ここ
ぬぬちゅるっ
ああああっ
そんなこと……
ほあ
ほあ
先生
僕のもなめて
ください
すっ
ええっ
ふむっ
ぐぐっ
かぽっ
んっ
んっ
いっ
いけませんわ
んんっ
こんなこと……
じゅっ
じゅっ

先生
僕は
僕は
先生のことが
好きなんです!!
こっ
困ります
こんな
告白……
はぁっ……
あはぁ…ん

ああっ ステキだ
なんてステキな
光景なんだ
私 こんなつもりで
お見舞いにきたん
じゃ……

ああ……
いつもは
消極的な
北沢先生が

先生……

平和な学校生活じゃ
決して見ることの
ない姿に……
こんなにされたら
私も
私も——

…先生？

んっんっ
かっ
かなこ先生が
自らすすんで
パイズリを!!
ふむっ
んっ
……
ちゅく
ちゅく
こんなに
乳首をかたく
して……
はっ
はっ
んっんっ
入れるよ
先生
はぁ
はぁ
はぁ
…はい
ぬるっ
ぬるっ

すっ すごい
北沢先生ったら
カゼなのに
こんなに
元気で……
ぷる ぷる
いいいん
ぷる
ぷすっ
ずぽっ
ずぽっ ずぽっ
ああっ
かなこ先生
いいよっ!!
上品な
かなこ先生が
自分から
腰を動かし
てる!!

しかも……
しかも あそこも
ねっとりいやらしく
からみついてきて……!!
あっ
あっ
あっ
ずぷっ
ずぷっ
あ……
はっ
ぢゅぽっ

▼かなこ先生のそーなん♡／おわり

ハピハピ
クエスチョン
アタック

伊集院ミナだっち
……
七ユルルルル

大人気っち
テレビとかいっぱい出てるからね
ぞろ
ぞろ
ぞろ
パタ
パタ
パタ

痛快活劇ちあこちゃん!!

Now on Sale
Second ALBUM
そんな三十の女心アルバム発売中♡
かせぎまくってるっち
ヒーローはお金じゃないわ夢よ——
あるたゼル
パパ
パパ
パパ

あっミナちゃんだ
我慢しなさい
お金ない私たち
…それにしても
おなか
すいたっち
ミナちゃん
ミナちゃん

提供
この番組の
提供は…
ダンバイが
スポンサーに
ついてるからね

同じ
ヒーローでも
えらい違い
だっち
とびら絵まで
もっていかれたっち
ぽた
ぽた

お金目的の
ヒーローなんて
大嫌い!!
ブ
だ

自分のポリシーを
歌にしてる
事件をかけつけ♪
子供に夢を
そしてみかえりを
もとめずに♪
ヒーローは
お金に
あらず!!
夢!!
夢よ!!
ヘイ
ヘイ
ヘイ
正統派って
いってよー
そのかけごえイヤ
おっヒーロー
職人!!
確かに ここ数年
ヒーロー業界は
営利目的による
企業の参入が
活発化していた

豊富な資金をバックに
活動するものと
その他プライベーター
との力の差は
開く一方で——
規模の小さな
チームから 徐々に
その活動の場を
失いつつあった

やっぱり
おなかへった
ね……
えへへ……
ぶ
えへ

……
カチ
せめて
Aキット
だけでもあれば
必殺ワザも
増えるんだけど
——Aキット
それは
ヒーロー垂涎(すいぜん)の
アイテム
ほー

キラキラ
必殺ワザのバージョンアップ♡
経験値累積システムによる最終奥義の取得♡
ダンバイが社運をかけて開発した夢のアイテムだわ
伊集院ミナの活躍もこのキットによるところが大きいのよ
結局 伊集院がうらやましいっち
もぐもぐ
違うもん

職人魂
お金も華やかな衣装もいらない
ちあこは ちあこは…
Aキットだけあればいいの!!
ふ——ん
くちゃくちゃ
なに 一人で食べてんのよ——
いつのまに——
ひもじくて……
半分よこしなさいよ——
ろっちの——
ろっちのおやつ——
二人のお金でしょ——
バタ バタ

ゴロン
ゴロン
びくびく
カサ カサ
カサ

あっ!!
ポテッ

とられちゃった……
ひもじいよう……
ひゃるるるる

…ごめんねびんぼーで
…うん

ふー
もういやっちこんな生活

…お願いしてみよーかなAキット借りれるよーに

お金主義はイヤだけど
生活くらいはできないとね……

ムシのいい話だっち
分にきまってるっち
情熱さえ伝わればきっとわかってくれるはずよ
正統派と営利目的の違いはあるけど
同じ正義の名のもとに戦ってるんだもん
子供達に夢を与えてるもん――!!
社長室
Aキットが欲しければ
ちんこなめ――い
はっはっはっ

夢を売る
話はよくわかった
社長が～～～
キュラ
キュラ
キュラ
がっかり

よーするに純粋に正義のために戦いたいとゆーのじゃな？ん？
おっさん……
…はい
ごくごく

すばらしい!!すばらしすぎる!!
あああ
忘れかけてた気持ちをよみがえらせてくれる!!
わしにもそんな時期があったよ!!
キュラ
あったあった
たしかにあった!!
そっそれじゃあ
キュラ
キュラ
今はもうないがの
へへえ

ほらほら
さっさと
せんかい
きゃっ
人にモノを
頼む時は
それなりの
せーいを見せろっ
ちゅーんじゃあ
ああっ
ぷるぷる
ほほう
ここの
熟れ具合は
伊集院より
上らしいな♡
むにゅっ
むにゅっ
まさか
伊集院ミナ
も…!?
ぬっちゃ
ぬっちゃ
ろっち……
くるっ

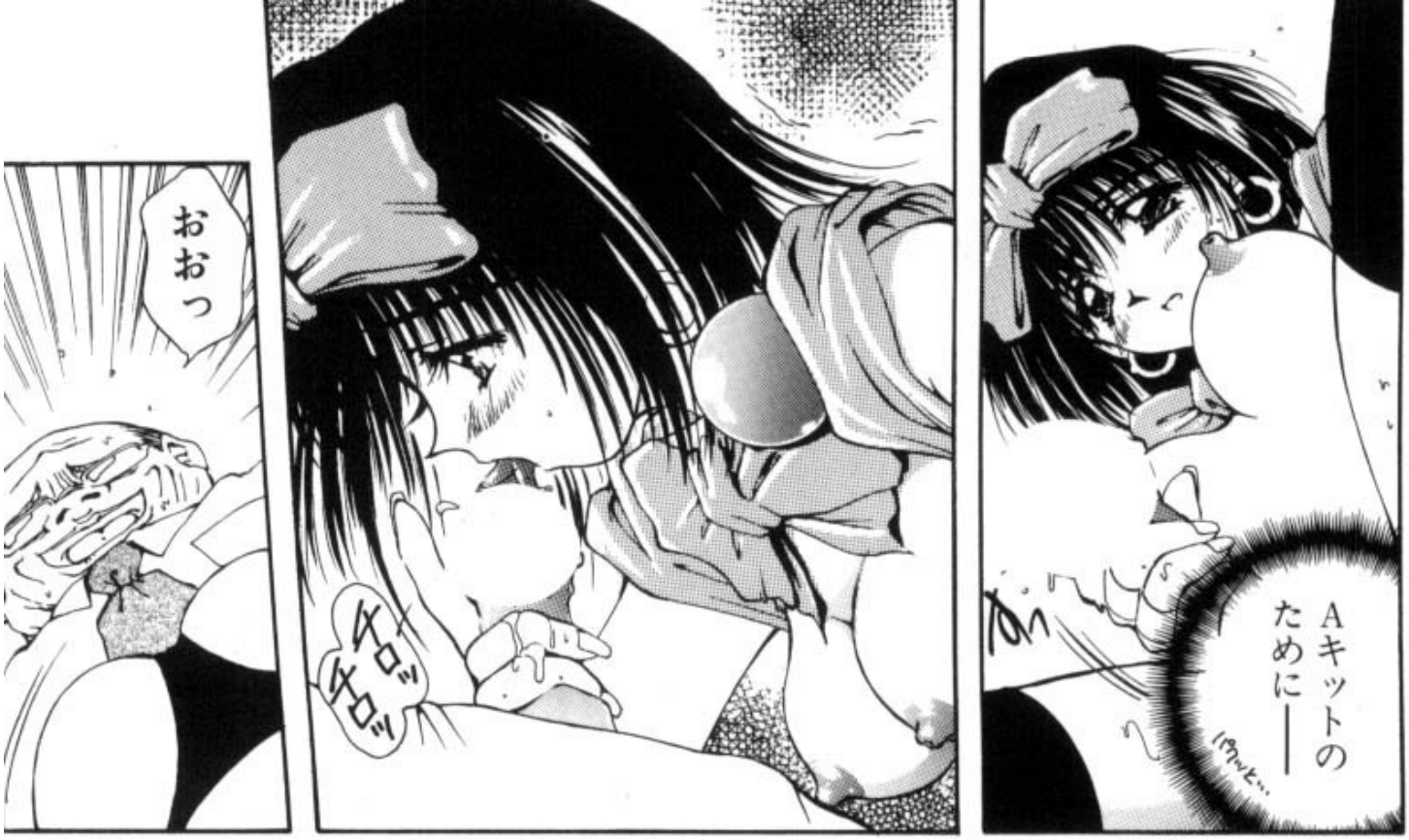
じっ自分で決めるっち
ろっちは……ろっちはただ見守ることしかできないっち

ぱた
ぱたぱた
ああっちあこ……

欲しいんじゃろAキットが
…ほっほしい……

Aキットのため……

それならパクッといかんかい!!
パクッと


Aキットのために――
ハァハァ…
ペロッペロッ
おおっ

ああっ
ちあこがおっさんのち○こを……
純粋なヒーローをめざしてきたちあこが……
むほっ♡
その信念を貫くためにおっ おけつまでまるだしで……
ビビッ
ビビッ
ビビッ
はあっ

ぬちなっ
ぬちなっ
はひっ
はひっ
そっ
そうよ
やちなっ
これは
ちあこの信念の
ためだもん
やちなっ
がまんして
――
んふっ
うほほっ
おもらしの
サービスか
見かけによらず女だぜ♥
むくっ
もっと開いて
みせんか!!
やっ
ちあこ
やるっち!!
あはああ……

恥ずかしくないっち!!
シャアア
はずかしいよぉ
これも信念を貫いた結果だっち
キラキラキラキラ
おもらしですらキラキラ輝いて見えるっち
うほっよくしまるわい♡
ずっ
ずっ
ずっ
ああっ

すごい……
すごいっち
何不自由ない
お嬢様生活が
イヤで
自らの生きがいを
ヒーローに
見いだした
ちあこ——
そんな
ちあこが
こんな……
こんなっ…!!

あはあ!!
Aキットを
てにいれた
これで……
いいのよね
ろっち……
ろっち～～～
よく
やったっち……
ちち

おわり

▼通快活劇ちあこちゃん!!／おわり

はじめてのお願い番外
正しいキスの仕方

女の子は
それほどキスが
好き

いつでも胸が
キューンとなるような
キスを待ってるわ

そう はじめは
軽いキスで
お互いを確かめ
合うの

そして徐々に
気持ちを高めて
いくのね

ちゅっちゅよ
あきらくん

ちゅっちゅが大事なの

うぅん

さあ
おねーちゃんの
胸をキューンって
させて♡

むにん

ぷりっ

ぷりっ

へ？？

おねーちゃんの
言うキスって……

うっ
うん
ほっ ほら
おねーちゃんが
乳首寄せてる
から
最初は
軽く……
徐々に
舌を使って…
吸って!!
強く!!
ああっ
キューンって
くる
キューンって
きてるわ
あきらくん

はぁ
…以上が
キスの基本です
はぁ
はぁ
忘れないように
反復練習
しましょう
はぁ
ぺろぺろ
れろれろ

じゃあ次は
応用よ♡
応用いくわよ♡♡
どきどき
むれむれ

重要なのは
舌使いだからね
今の舌使いを
忘れないでね
みてみて
なみに
今日のパンティー
ペロン

…うっ
うん……
いそ
いそ
いそ

さっ
あきらくん
準備は
いいわよ♡
ドキ
ドキ
わく
わく
わく
最初は
軽く舐めて
あはっ
いいわ
そうよ
そう♡
すってすって
すって
軽いキス

ああっ
いいわ
あきらくん
ああ
はぁぁ
ちゅうう
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
あっ
あっ
そこっ
からませて
ちゅっ
ちゅっ

はぁ
はぁ
いい？ あきらくん
今はおねーちゃんが
クチで言ってるけど
ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
はぁ
はぁ
いずれは自分で
考えて舐める
のよ
おねーちゃんが
何を望んでるか
自分で判断するの

右っ右っ!!
上っ上っ!!
ぐにゅん ぐにゅん
ぱいぱい
ぱいぱい
ぱいぱい

フィッ
どどど
どどど
フィニッシュは
うしろから
〜〜〜〜〜
もえもえ
よ〜〜〜〜〜
おねーちゃん
もえもえ
だわ〜〜〜〜
ぷぴ
ぷる
ぷぴ
ぷる
ぷぴ
ぷぴ
ぷぴ
ぷぴ
ぷる
ぷる
ぷる
ああっ
いいっ
いっちゃうわ
いっちゃうわ

こうしてみっちり教えこむことによって
キスだけでイクことができるのです。
べんりです

9784896133639

ISBN4-89613-363-3

C9979 ¥819E

メディアックス
雑誌51551-63
定価：本体819円＋税

1929979008192